

平成29年度科学研究費助成事業交付一覧

No.	研究種目	研究代表者			研究課題名	研究期間
		所属	職名	氏名		
1	基盤研究(B)	薬学部	教授	大塚 英昭	沖縄産等亜熱帯植物に由来する生物活性物質探索研究と代謝工学への展開	2015～2017年度
2	基盤研究(C)	文学部	准教授	高木 久史	日本近世の貨幣統合と経済思想	2017～2020年度
3		文学部	准教授	増田 知之	清朝皇帝による「書文化政策」の実態と清代書文化の変容	2017～2019年度
4		文学部	准教授	宮岸 哲也	ソゾ語(若柔語, Zauzou)授与動詞構文の記述研究—類型特徴の分析に向けて—	2016～2018年度
5		文学部	教授	高口 圭輔	身体表現における英語表現史 英米文学作品をコーパスとして	2016～2018年度
6		心理学部	准教授	山本 文枝	大学生のコミュニケーション能力育成のための臨床心理学的カリキュラムの開発	2016～2018年度
7		現代ビジネス学部	准教授	大友 達也	生涯学習における健康教育のあり方 一広島県と宮城県の現状と課題より—	2017～2019年度
8		家政学部	教授	杉山 陽二	高齢者が心地よく使用できる食事支援製品の開発	2015～2017年度
9		薬学部	講師	久保 貴紀	マルチ遺伝子サイレンシング法を利用したがん転移を抑制する脂質修飾siRNAの開発	2016～2018年度
10		薬学部	講師	西村 良夫	医薬応用に向けたジヒドロピリミジン誘導体のレチノイドとしての機能開発	2016～2018年度
11		看護学部	教授	片山 恵子	血液透析患者におけるC型肝炎ウイルスキャリアの生命予後と遺伝子解析による病態解明	2017～2019年度
12		看護学部	教授	高瀬 美由紀	看護学生に効果的な学習方法を支援するための教育アプローチの構築	2017～2020年度
13		看護学部	教授	永井 真由美	高齢介護者の心理・社会的孤立予防に関する教育プログラムの開発	2014～2017年度
14		看護学部	准教授	吉田 いつこ	ラオス伝統的民謡を活用したヘルスプロモーションモデルのタイ肝吸虫症対策への応用	2016～2018年度
15		看護学部	講師	小園 由味恵	重度認知症高齢者に対する口腔ケアガイドライン実用性の検証	2017～2019年度
16		看護学部	講師	林 真二	民生委員を対象とした高齢者虐待予防プログラムの開発と導入の効果	2017～2019年度
17	挑戦的萌芽研究	文学部	准教授	山川 健一	留学が学習者の英語力と内面的変容に及ぼす効果の統合的メカニズムに関する縦断的研究	2015～2017年度
18		心理学部	准教授	藤原 裕弥	社会不安における自己注目の指標化と不安反応との関係	2015～2017年度
19		家政学部	教授	楠 幹江	カンボジアでの被服学教育プログラムによる生活視点での新たな国際協力手法の構築	2016～2017年度
20		看護学部	教授	加藤 圭子	高齢者の唾液 α -アミラーゼ活性値の検討—要介護高齢者の白粥の誤嚥予防のために—	2016～2017年度
21	若手研究(B)	文学部	講師	吉良 史明	近世後期から末期にかけての長崎における異文化融合の総合的研究	2015～2018年度
22		文学部	准教授	田多良 俊樹	海の彼方の大アイルランド:現代大飢饉小説の環大西洋的越境性を政治的に読み解く	2015～2018年度
23		心理学部	准教授	西村 聡生	自他の行動と刺激との連合の形成に関する研究	2015～2017年度
24		心理学部	講師	橋本 博文	文化に特有とされる心の伝播過程についての理論モデルの構築	2017～2020年度
25		家政学部	講師	許斐 亜紀	血液透析患者に多発する造血障害及び血圧異常症の基礎研究- 亜鉛と鉄栄養からの検討 -	2015～2017年度
26		家政学部	講師	田中 亜路	大腸癌進展を負に制御するコレステロール酸化代謝物のメカニズムの解明	2015～2017年度
27		家政学部	講師	野瀬 由佳	事故予防を目的とした登山食の提案と有用性に関する検討	2017～2020年度
28		薬学部	助教	砂山 博文	多段階化学修飾による疎水性化合物認識情報発信型人工高分子レセプターの創製	2016～2018年度
29		薬学部	助教	羽鳥 勇太	生体膜局在型H2O2センサーの開発および炎症モデルへの応用	2017～2018年度
30		短期大学	講師	大塚 道太	学校体育ゴール型ゲームのコート単位面積の人数が体力向上に及ぼす影響に関する研究	2016～2017年度